

2025年11月13日

責任投資推進部

サステナビリティに関するアンケート調査の結果を発表

第一生命ホールディングス株式会社は、当社と協働で実施したサステナビリティに関するアンケート調査の結果を発表しました。本アンケート調査は、お客さま、株主、社員をはじめとする多様なステークホルダーの皆さまがサステナビリティや責任投資に対してどのような認識や価値観をお持ちかを把握するとともに、第一生命グループが推進するサステナビリティ関連の取組みに対する理解を一層深めていただくことを目的としています。

今後も継続的なアンケート調査を通じてステークホルダーの認識を把握し、認知度・理解度の向上や社員の意識醸成を図るとともに、地球環境および地域・社会の課題解決に資する価値の提供を通じて、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

<アンケート調査結果概要>

- 対象・回答者数
 - ・ 当社を中心とした第一生命グループのお客さま、株主、第一生命グループ各社社員を対象として実施し、回答者は、合計 60,091 名。
- SDGs・サステナビリティの認知・関心
 - ・ SDGs・サステナビリティについて、9割以上が認知しており、7割以上が関心を持っている。
- 地域・社会の課題解決への取組み
 - ・ 第一生命保険の地域・社会の課題解決への取組みに関しては、半数以上が認知しており、今後の同取組みの実施について8割以上が肯定的な回答を選択した。
- 責任投資への認知・関心
 - ・ 責任投資の認知および関心度は3割強にとどまる。当社の責任投資取組みに対する認知も同様に3割強にとどまるが、今後の取組みに対しては、約7割が肯定的な回答を選択した。
 - ・ 責任投資における社会課題解決と収益性のバランスについて、全体では8割が、株主では約7割5分が、「社会課題解決を収益性と同等以上に考慮するべき」と回答した。
- テーマ別関心度
 - ・ 気候変動、少子高齢化、ウェルビーイング・健康増進、地方創生、自然資本・生物多様性の順に関心が寄せられた。
- 保険会社選択における重視点
 - ・ 保険会社を選ぶ際にサステナビリティへの取組みを重視すると回答した割合は6割に上った。

当アンケート結果等の詳細につきましては、第一生命ホールディングスのニュースリリースをご参照下さい。

https://www.dai-ichi-life-hd.com/newsroom/newsrelease/2025/pdf/index_044.pdf

以上